



# 大東小学校だより

令和5年3月吉日  
大東小学校  
校長 池山 祐子

## ☆☆☆ 学校アンケートの結果お知らせ ☆☆☆

12月から1月に行った「大東小学校アンケート」の結果がまとまりましたので、お知らせします。今年度の重点努力目標に対する結果、評価値の高い項目・低い項目についての分析結果や次年度の方向性、保護者の皆様から頂戴したご意見を紹介させていただきます。なお、「評価値」は、以下のような計算式で表したものです。結果をふまえ、次年度以降の教育活動に生かしていきたいと思えます。ご協力ありがとうございました。

評価値 = (「そう思う」×2 + 「ややそう思う」 - 「あまりそう思わない」 - 「そう思わない」×2) / 全回答者数  
※評価値は、最大「2」から最小「-2」で変動し、中間値が「0」となります。

### 【今年度の重点努力目標との関連項目について】

#### ・命を大切に、強さと優しさと思いやりの心を育てる教育の推進

	評価値	評価項目	分析結果・次年度の方向性
児童	1.4	私は、人のことを思いやることができる。	・児童の評価値は、R3(1.4)→R4(1.4)と変わらなかった。高学年の児童で「そう思う」と答えた割合が減り、「ややそう思う」と答えた割合が増加した。 ・保護者の評価値は、R3(1.5)→R4(1.5)と変わらなかった。児童の回答とも差異はなかった。「そう思う」「ややそう思う」と答えた割合が「97.4%」と、ほとんどの保護者の方がお子さんに思いやりの心が育ってきていると感じていることがわかった。
保護者	1.5	お子さんには、思いやりの心が育ってきている。	・教職員の評価値は、R3(1.7)→R4(1.8)と0.1ポイント増加した。児童の回答とは開きがあったが、重点努力目標を意識して日頃の指導にあたっていることがわかった。
教職員	1.8	私は、相手を思いやり、共に生きようとする児童の育成に努めている。	次年度は、コロナによる行動制限が緩和に向かうことが予想されるため、異学年交流などの活性化を図り、思いやりの気持ちを体験的に学べる場を増やしていきたい。また、家庭と連携して、思いやりのある子どもたちに育てていきたい。

#### ・夢をもち、夢を語り合える教育の推進

	評価値	評価項目	分析結果・次年度の方向性
児童	1.5	私は、将来の夢をもっている。(なりたい人や、したいことがある)	・児童の評価値は、R3(1.5)→R4(1.5)と変わらなかった。「そう思う」と答えた割合が「70.5%」、「そう思う」「ややそう思う」を合わせると「86.3%」と、多くの児童が夢をもっていることがわかった。
保護者	0.6	お子さんには、思いやりの心が育ってきている。	・保護者の評価値は、R3(0.7)→R4(0.6)と0.1ポイント減少した。「そう思う」「ややそう思う」と答えた割合が「64.5%」と少なく、「あまりそう思わない」と答えた割合が「28.7%」と多かった。また、児童の回答との開きが大きかった。
教職員	1.4	私は、夢をもち向上しようと努力する児童の育成に努めている。	・教職員の評価値は、R3(1.5)→R4(1.4)と0.1ポイント減少した。児童の回答とも差異はなかった。 変化の激しい社会にあり、児童が夢を抱きにくい状況ではあるが、次年度は学級活動の年間計画や内容等を見直し系統的なキャリア教育を推進するとともに、教師自身が夢を語る機会を増やしていきたい。また、家庭で将来の夢について親子で話をする機会を増やしていただくなど、学校と家庭で連携して夢を抱ける子どもたちに育てていきたい。

・ 率先垂範によるさわやかな挨拶と声かけの推進

	評価値	評価項目	分析結果・次年度の方向性
児童	1. 1	私は、友だちや先生、地域の人たちに笑顔であいさつができています。	<p>・ 児童の評価値は、R3(1.2)→R4(1.1)と0.1ポイント減少した。「そう思う」「ややそう思う」と答えた割合が「78%」と、多くの児童があいさつができていたことがわかった。また、低・中・高学年による回答の差異はなかった。</p> <p>・ 保護者の評価値は、R3(1.0)→R4(1.0)と変わらなかった。友達にはあいさつができていないと感じて保護者が多いことがわかった。</p> <p>・ 教職員の評価値は、R3(1.5)→R4(1.4)と0.1ポイント減少した。率先垂範の姿勢は示しているものの気持ちのよいあいさつがあふれる学校までには至っていないと考えていることが予想される。</p> <p>次年度は、教師がより率先垂範の姿勢を示すとともに児童会からの働きかけなどを通して、児童が自分から進んで挨拶をすることが当たり前な雰囲気を作れるようにしていきたい。家庭でも、今年度以上に「おはようございます」「行ってらっしゃい」、「ただいま」「おかえり」の励行を進めていただけたらと思う。</p>
保護者	1. 0	お子さんは、周囲の子どもたちに笑顔であいさつができています。	
	0. 5	お子さんは、地域のおとなに笑顔であいさつができています。	
教職員	1. 3	私は、大東小学校が気持ちのよいあいさつにあふれる学校であり続けられるよう努めている。	

【評価値が高かった項目について】

	評価値	評価項目	分析結果・次年度の方向性
児童	1. 6	私は、みんなと楽しくなかよく遊びや勉強・運動ができています。	<p>・ 児童の評価値は、R3(1.7)→R4(1.6)と0.1ポイント減少したものの評価値は高かった。「そう思う」「ややそう思う」と答えた割合が「91%」と、かなり多くの児童がみんなと楽しくなかよく過ごしていることがわかった。</p> <p>・ 保護者の評価値は、R3(1.5)→R4(1.5)と変わらなかった。「そう思う」「ややそう思う」と答えた割合が「94.4%」と、ほとんどの保護者の方がお子さんは周囲の同級生や近所の子たちと協力できると考えていることがわかった。</p> <p>・ 教職員の評価値は、R3(1.9)→R4(2.0)と0.1ポイント増加した。「そう思う」が「95.8%」、「ややそう思う」が「4.2%」で、合わせて「100%」ということがわかった。年度はじめより「子どもたちとともに」という言葉を全職員が意識して取り組んできたことを再確認できた。</p>
保護者	1. 5	お子さんは、周囲の同級生や近所の子たちと協力できる。	
教職員	1. 8	私は、「児童とともにある教師」であり続けるよう努めている。	

【評価値が低かった項目について】

	評価値	評価項目	分析結果・次年度の方向性
児童	0. 6	私は、目の健康のために正しい姿勢で生活するように気をつけています。	<p>・ 児童の評価値は、R3(0.8)→R4(0.6)と0.2ポイント減少した。「あまりそう思わない」が「18%」、「そう思わない」が「9%」で、合わせて「27%」の児童が正しい姿勢で生活するように気をつけていないことがわかった。</p> <p>・ 児童の評価値は、R3(0.1)→R4(0.0)と0.1ポイント減少した。「あまりそう思わない」が「38.4%」、「そう思わない」が「11.9%」で、合わせて「50.3%」と半数の保護者の方が、お子さんは正しい姿勢で生活するように気をつけていないと考えていることがわかった。</p> <p>・ 教職員の評価値は、R3(1.7)→R4(1.7)と変わらなかったが、児童・保護者との回答とは、かなり開きがあった。日頃から、よい姿勢については何度も声かけをしているが、本を読むとき、文字を書くとき、話を聞くときなどポイントを絞ってよい姿勢の手本を示し、定期的に児童に振り返らせる機会を設けるなど工夫をしていきたい。</p>
保護者	0. 0	お子さんは、よい姿勢で生活するよう気をつけています。	
教職員	1. 7	児童は、よい姿勢で生活するよう声かけをしている。	

4年度 学校評価 【児 童】

実施日 令和4年12月13日～12月23日

番号	4年度 学校評価 【児 童】	割 合 (%)					評 価 値		
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	【今年度】 4年度 評価値 ◎ 1.4以上 ▼0.6未満	3年度 評価値 ◎ 1.4以上 ▼0.6未満	2年度 評価値 ◎ 1.4以上 ▼0.6未満
1	私は、人のことを思いやることができる。	50%	33%	5%	1%	11%	1.4	1.4	1.5
2	私は、みんなと楽しくなかよく遊びや勉強・運動ができています。	73%	18%	4%	1%	3%	1.6	1.7	1.8
3	私は、将来の夢をもっている。 (なりたい人や、したいことがある。)	70%	14%	5%	4%	7%	1.5	1.5	1.5
4	私は、よりよい自分になろうと努力している。 (べんきょうやうんどうをがんばっている)	65%	24%	5%	3%	3%	1.5	1.6	1.6
5	私は、友達の発表を聞いて、自分の考えをもっといいものになっている。	45%	38%	9%	4%	5%	1.2	1.3	1.4
6	私は、目の健康のために正しい姿勢で生活するように気をつけている。	26%	43%	18%	9%	4%	0.6	0.8	0.7
7	私は、友だちや先生、地域の人たちに笑顔であいさつができています。	44%	34%	10%	5%	7%	1.1	1.2	1.5
8	私は、友だちをいじめたり悪口を言わないようにしている。	60%	22%	6%	5%	7%	1.4	1.6	1.3
9	私は、生き物や自然を大切にしている。	68%	20%	3%	3%	5%	1.6	1.6	1.7
10	きらきらチャレンジウィークでは、めあてを決めて達成できるよう取り組んでいる。	49%	29%	10%	7%	6%	1.1	1.3	1.5
11	私は、学校の授業がわかる。	60%	29%	6%	3%	2%	1.4	1.4	1.5
12	私は、学校や社会のきまりやマナーをきちんと守って生活している。	60%	25%	7%	2%	6%	1.4	1.6	1.5

※「評価値」… 回答実数に重みづけをして算出した値

$$\text{評価値} = (A \times 2 + B - C - D \times 2) \div (A + B + C + D)$$

4年度 学校評価 【保護者】

実施日 令和4年12月13日～令和5年1月10日

番号	4年度 学校評価【保護者】	割合 (%)					評価値		
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	【今年度】 04年度 評価値 ◎1.4以上 ▼0.6未満	03年度 評価値 ◎1.4以上 ▼0.6未満	02年度 評価値 ◎1.4以上 ▼0.6未満
1	お子さんには、思いやりの心が育ってきている。	54.1	43.3	2.6	0.0	0.0	1.5	1.5	1.5
2	お子さんは、周囲の同級生や近所の子たちと協力できる。	58.2	36.2	4.9	0.0	0.7	1.5	1.5	1.5
3	お子さんは、将来の夢や目標をもっている。	28.7	35.8	28.7	4.1	2.6	0.6	0.7	0.7
4	お子さんは、向上心をもって努力している。	32.8	45.1	21.6	0.0	0.4	0.9	1.0	1.0
5	お子さんは、親（や兄弟）の話に耳を傾けることができる。	39.2	53.0	7.8	0.0	0.0	1.2	1.3	1.3
6	お子さんは、よい姿勢で生活するよう気をつけている。	10.4	38.8	38.4	11.9	0.4	0.0	0.1	0.1
7	お子さんは、周囲の子どもたちに笑顔であいさつができています。	31.3	51.5	14.6	1.9	0.7	1.0	1.0	1.0
8	お子さんは、地域のおとなに笑顔であいさつができています。	16.8	50.4	25.0	6.3	1.5	0.5	0.6	0.6
9	お子さんは、生き物や自然を大切にする気持ちをもっている。	47.8	40.3	11.2	0.7	0.0	1.2	1.3	1.3
10	きらきらチャレンジウィークでは、お子さんがめあてを決めて取り組めるようにしている。	14.2	30.2	36.6	16.4	2.6	-0.1	0.7	0.7
11	学校は、ホームページで様子を伝えるなどして、家庭や地域との連携に努めている。	38.1	46.3	8.6	5.2	1.9	1.0	1.2	1.2
12	学校は、特色ある学校づくりを行っている。	21.6	41.8	26.1	7.1	3.4	0.4	0.7	0.7

※「評価値」… 回答実数に重みづけをして算出した値  
 評価値 = (A×2+B-C-D×2) ÷ (A+B+C+D)

保護者アンケートの自由記述でいただいた貴重なご意見、ありがとうございました。

肯定的意見について

コロナ禍において、感染対策を講じながら行事等を工夫して実施することで、安心して学校生活を送ることができてよかったという保護者の声が多く聞かれた。

運動会は、半日で実施してくれてよかった 4

運動会は、小雨でも実施してくれてありがたかった 2

運動会は、全学年一斉に実施できてよかった 1

キラキラ発表会は、保護者の観覧時間が分かれていて、よいアイデアだった 1

キラキラ発表会は、高学年はグループごとの発表で見やすかった 1

行事は、コロナ禍でも開催していただきありがたかった 6

行事は、林間学習や修学旅行が無事に実施できてよかった 3

コロナ対策は、先生方のご尽力に大変感謝している 7

コロナ対策は、学校はしっかりと子どもたちのために真摯に取り組んでいただき感謝している 3

コロナ対策は、陽性者数が増加傾向の際は感染対策を徹底し、子どもたちの意識を高めてほしい 1

ホームページは、いろいろなクラスが紹介され、子どもたちや先生たちの様子がよくわかった 2

ホームページは、卒業が迫る6年生の掃除の様子が紹介され、6年生のことを大切に思ってくれていることが伝わってきた 1

電子化について、紙媒体から電子媒体への変更をもっと進めてほしい 1

担任の先生は、よく褒めてくださるおかげで、学校に楽しく通えている 1

担任の先生は、悪いことはきちんとしかってくださるので、親として安心できる 1

担任の先生以外の先生も、気さくによく声をかけてくれるので、うれしくありがたい 1

改善点・提言について

コロナ対策を緩和し、児童同士のコミュニケーションの場を大切にしていきたいという意見を多くいただいた。

運動会は、小雨だったので延期してほしかった 3

運動会は、次年度はコロナ以前のように、親と子の垣根の制限を取り払ってほしい 2

運動会は、雨模様のせいもあったが、競技を急ぎすぎている心から楽しめていないようだった 1

運動会は、学年で競技をまとめて行うと児童・保護者にも負担が少ないのでは 1

キラキラ発表会は、6年生の体育館発表がなくて残念だった 3

キラキラ発表会は、観覧席を事前のくじにして、席取りで早くから待たないようにしてほしい 1

キラキラ発表会は、教室の観覧席は狭く密なので、2回に分けて実施するなど工夫してほしい 1

行事は、マラソン大会などスポーツに関するものをもっと実施してほしい 2

コロナ対策は、黙食を止めてほしい 3

コロナ対策は、マスクの緩和をしてほしい 3

コロナ対策は、保護者の参観1名の制限をなくしてほしい 2

コロナ対策は、対応が変化するため、連絡アプリやホームページでわかるようにしてほしい 1

ホームページは、毎日様子がアップされるが、以前よりも記事の回数が減ったのでは 1

電子化について、学校だよりは紙媒体で配布していただくとありがたい 2

タブレットについて、家に持ち帰る日を減らし、夜遅くには使えない設定にしてほしい 1

掃除は、今年度は(月)(木)がなくなったが、毎日やった方がよい 4

掃除は、外注するなどして、きれいに保つよう努めてほしい 2

担任の先生は、特に同じ学年の先生なら、指導方法や注意に違いがないようにしてほしい 1

担任の先生とは、アプリや留守電の導入などもあり、直接話をする機会が減って残念です 1

## 令和5年度 大東小学校の目指す方向

学校アンケート、教職員の反省と提言、教育活動検討会議をもとに、次年度の方向性を検討しました。

★コロナの感染対策を講じながらも、児童同士の交流の場を大切にしながら、新たな学校作りを進めていく。

### ◆教務部

今年度の日課を継続し、生活のリズムを維持する。

校内行事、校外学習については、児童にとって意義深いものになるよう計画的に行う。

### ◆現職教育

「生き生きと学び合う子どもの育成」を主題として、継続研究を行う。

教師一人一人が目指す児童像を明確にして、工夫のある授業の実践と研究を行う。

主体的・対話的で深い学びに関する職員研修を行う。

### ◆学習指導部

学習の基本姿勢の定着を全学年共通で実践し、保健指導・現職教育とも関連して実践を進める。

グループワークなど児童間で意見交流をする場を取り入れ、児童のコミュニケーション能力の育成を図る。

教科指導におけるロイロノートの活用を積極的に推進するとともに、書く力も育てる。

デジタル教材を積極的に活用し、児童の理解につなげるとともに児童主体のICT教育を推進する。

### ◆特別活動部

運動会・キラキラ発表会は、前年度同様、半日日程で実施する。

キラキラ発表会は学習の成果を発表する場とし、体育館発表は行わない方向で考えていく。

キラキラ発表会における異学年交流の方法については、今後検討していく。

前年度までに所属クラブを決定し、児童が自発的に活動できるクラブ活動を目指す。

全校集会は当面行わず、ICT機器を活用してTV放送や録画映像を視聴する。

ペア活動については、ペアタイムの時間を多く確保し、異学年との交流の機会を増やす。

### ◆生徒指導部

定期的に児童に関する情報交換を行うことで、いじめ・不登校の未然防止及び早期発見に努め、学校全体で組織的に対応する。

年3回のアンケート及び年2回の教育相談により、児童の実態を把握して指導・支援に生かすとともに、各年度の資料を確実に蓄積・伝達していく。

### ◆保健指導部

「生活リズムを整え、心も体も元気に過ごそう」をテーマに望ましい生活習慣を意識させる。

メディアコントロール、運動習慣づくり、正しい姿勢の保持、集中力の持続などの実践力を高める。

### ◆渉外活動

PTA活動は、4年度はPTA委員数の見直しを行った。5年度は、部会の内容等の見直しを図り、現状に即した活動へと移行していく。

コミュニティとの共催活動は、PTA役員と相談し、柔軟に対応していく。